

# シニアと地域活動団体とのマッチング 『健康・生きがいフェスタ』

- 健康生きがいづくりADの存在認知とADの増加
- 同世代に呼びかけたい「人生は二幕目がおもしろい」
- 2015年、全市区町村で地域包括ケアシステムを推進
- 広義の地域包括ケアシステムという考え方
- 認知症予防の協働事業提案をして実質運営してきた実績



- 生涯現役社会の実現に向けた環境整備事業を協働提案  
「健康・生きがいフェスタ2016」は健生が引き継ぐ。

# プロセス

廃校の地域活動の拠点立ち上げ: 区民活動情報サイト立ち上げ、協働ネットワークしながわの立ち上げ、協働ニュース発行の実現、高齢者憩いの場構想の具体化等

品川区と協働関係が深い  
NPOシービー・シナガワで  
**「生涯現役」協働事業提案**

所管と地域包括ケアシステムについて  
の考え方や認識を共有化

2015年区の委託事業として  
**「健康・生きがいフェスタ2015」**  
実施

ノウハウ・協力団体の信頼関係

2017年は、区の地域講座を委嘱  
シニアの地域活動の担い手養成講座  
をコーディネートする

**2014年**  
**「オトコたちのフォーラム」企画**  
(健生しながわで地域振興金助成事業)

**フォーラムの改善点を列挙**

**2016年**  
健生しながわで地域振興基金で提案。  
**「健康・生きがいフェスタ2016」**  
所管のバックアップ態勢の維持。  
(NPOは協賛団体として資金支援)

# フェスタのキーワード

- 地域の**担い手**がもっというたらいい
- シニアは地域の埋蔵金！ **生涯・現役！**
- 人生は二幕目がおもしろい
- 人生二幕目も一肌脱いで一花咲かそう
- 生きがいの二人称・**三人称活動は認知予防**
- **いろいろな生き方・働き方**が一堂に可視化
- いろいろな団体や人を集めてかき回し、おきる**化学反応**もきっとおもしろい
- 出展団体のやりたいと思うことの**実現を支援**する
- 所管のやりたいことの**実現にも手を貸す**
- 来場者と出展団体との**交流会**
- 関係する団体の人を楽しければ、来場者も楽しい

# 今後

- **成果** A品川区における地域包括ケアの片棒を担げる存在になってきた。  
A庁内の複数の課が繋がり始めた。  
A健康生きがいづくりアドバイザーの認知度アップ

## P

- **課題** A町会・自治会、高齢者クラブの参加  
A事業の自立（行政とのスクエアな関係）  
Aこの協働の輪の中に企業を拡げる  
A推進するしくみとミームにすること
- **今後** A課題の実現  
A10回(2024年)まで開催する。